

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程 (工業)	高度情報システム科 IT スペシャリストコース	夜・通信	2220 時間	240 時間	
	高度情報システム科 Web・CG クリエイターコース	夜・通信	2580 時間	240 時間	
	情報システム科 IT エンジニアコース	夜・通信	1560 時間	160 時間	
	情報システム科 Web・CG デザインコース	夜・通信	1710 時間	160 時間	
	情報システム科 ビジネスコース	夜・通信	1320 時間	160 時間	
専門課程 (商業実務)	ビジネスマネジメント科	夜・通信	1140 時間	160 時間	
	医療秘書科	夜・通信	1390 時間	160 時間	
	ホテル・ブライダル科	夜・通信	1930 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://core-akita.ac.jp/abc/public/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://core-akita.ac.jp/financial_information/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	他学校法人役員	2025. 5. 29～2027 年実施の定時評議 員会の終結の時	総括・経営責任者
非常勤	他学校法人役員	2025. 5. 29～2027 年実施の定時評議 員会の終結の時	産学等連携
非常勤	他学校法人役員	2025. 5. 29～2027 年実施の定時評議 員会の終結の時	医療教育
(備考) 学外理事計3名			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
①作成過程 教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき、作成したものを体系的にまとめ、科目間の関連を明確化している。 ②作成・公表時期 全ての授業科目担当教員から2月末までに提出させたものを取りまとめ、毎年度当初(4月)までに学生に配布等の公表をしている。	
授業計画書の公表方法	https://core-akita.ac.jp/abc/public/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
成績評価は、学則第14条により、各授業担当教員が学生の出席を把握のうえ出席率が3分の2以上の者を対象に行う。 評価方法は授業計画(シラバス)に明記され、試験・課題・出席状況・授業態度の観点から点数化し、これら評価項目の総合評価で、優・良・可・不可の評語を用いて表している。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 各学年の前期・後期ごとに成績評価を100点満点で点数化し、学科単位で全科目の合計点及び平均値をとることで算出する。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://core-akita.ac.jp/abc/public/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本校の教育理念・教育方針に基づき、下記の能力を身に付けたものに卒業を認定する。 (1)専門分野における知識・技術を習得し、それらに裏打ちされた豊かな人間性を身に付けていること。 (2)時代の変化に対応し、主体的に学び実践し続ける力を身に付けていること。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://core-akita.ac.jp/abc/outline/dca_policy/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	秋田コア ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人コア学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
収支計算書又は損益計算書	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
財産目録	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
事業報告書	https://core-akita.ac.jp/financial_information/
監事による監査報告（書）	https://core-akita.ac.jp/financial_information/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名			専門士	高度専門士	
工業		専門課程	高度情報システム科 IT スペシャリストコース			○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3 年	昼	2730 単位時間	990 単位時間	2100 単位時間		0 単位時間	0 単位時間	
			3090 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
30 人の内数		7 人	0 人	4 人の内数	7 人	11 人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること

学修支援等
(概要) 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3 人 (100%)	0 人 (0%)	3 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等) 株式会社建設システム、株式会社サンクレエ、株式会社マイナビ Edge			
(就職指導内容) 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
(主な学修成果（資格・検定等）) ET ロボコンチャンピオンシップ大会(全国大会)出場、経済産業省応用情報技術者、経済産業省基本情報技術者、ディープラーニングG検定 等			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由) 該当なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	高度情報システム科 Web・CG クリエイターコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	2805 単位時間	465 単位時間	2640 単位時間	60 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			3165 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人の内数		10 人	0 人	4 人の内数	7 人	11 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している	
成績評価の基準・方法	
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う	
卒業・進級の認定基準	
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること	
学修支援等	
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
4 人 (100%)	0 人 (0%)	4 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 秋田朝日放送株式会社、株式会社ラムダシステムズ、有限会社クリック 等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 文部科学省後援色彩検定、技能五輪全国大会（ウェブデザイン職種）、若年者ものづくり大会（ウェブデザイン職種）			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
11 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由) 該当なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保証人等連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	情報システム科 IT エンジニアコース		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1890 単位時間	780 単位時間	1470 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2250 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人の内数		42 人	0 人	6 人の内数	8 人	14 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20 人 (100%)	0 人 (0%)	18 人 (90.0%)	2 人 (0%)
（主な就職、業界等） ビジネスシステムサービス株式会社、株式会社 NS・コンピュータサービス、株式会社 バイトルヒクマ、株式会社ロジスティードソリューションズ 等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 経済産業省基本情報技術者、経済産業省応用情報技術者、サーティファイ Excel 検定 等			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43 人	2 人	4.7%
(中途退学の主な理由) 病気療養、外国移住		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名			専門士	高度専門士	
工業		専門課程	情報システム科 Web・CG デザインコース			○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	1800 単位時間	360 単位時間	1800 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	
			2160 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120 人の内数		30 人	0 人	6 人の内数	8 人	14 人の内数		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 (100%)	0 人 (0%)	16 人 (84.2%)	3 人 (15.8%)
（主な就職、業界等） 秋田印刷製本株式会社、株式会社トラパンツ、秋田協同印刷株式会社 等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策			
（主な学修成果（資格・検定等）） 文部科学省後援色彩検定 技能五輪全国大会（ウェブデザイン職種）、若年者ものづくり大会（ウェブデザイン職種・グラフィックデザイン職種）			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39 人	4 人	12.8%
(中途退学の主な理由) 病気療養、メンタル不調、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保証人等連携		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
工業		専門課程	情報システム科 ビジネスコース (2025 年新設)		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1950 単位時間	890 単位時間	1320 単位時間	60 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2070 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人の内数		13 人	0 人	6 人の内数	8 人	14 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
該当なし 人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）	人 （ %）
（主な就職、業界等） 該当なし			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策			
（主な学修成果（資格・検定等）） 該当なし			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
該当なし 人	人	%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保証人等連携		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	ビジネスマネジメント科 (2025 年募集停止)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1820 単位時間	890 単位時間	960 単位時間	60 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1910 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20 人		9 人	0 人	3 人	4 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
19 人 (100%)	0 人 (0%)	17 人 (89.5%)	2 人 (10.5%)
（主な就職、業界等） 株式会社秋田住宅流通センター、株式会社薬王堂、北光金属工業株式会社、秋田県信用組合、ホームテック株式会社、株式会社アクティオ 等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本商工会議所主催簿記検定、全国経理教育協会主催文書処理技能検定 ファイナンシャル・プランニング技能士協会主催FP技能士検定			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30 人	2 人	6.7%
(中途退学の主な理由) 病気、学校生活不適合		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

分野		課程名	学科名			専門士	高度専門士	
商業実務		専門課程	医療秘書科			○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	1750 単位時間	610 単位時間	990 単位時間	330 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	
			1930 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
50人		45人	0人	2人	5人		7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23人 (100%)	0人 (0%)	23人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 秋田赤十字病院、中通総合病院、社会医療法人正和会、秋田レディースクリニック安田、いいの内科クリニック、いしかわ内科クリニック、太田眼科、大淵歯科医院、木村耳鼻咽喉科、こにし胃腸内科、山田眼科医院、山田整形外科医院、秋田みなみ会営業局、さくら薬局広面店、外旭川いわま薬局等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・職場体験、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接試験対策等			

(主な学修成果(資格・検定等)) 日本医師会認定医療秘書、技能認定振興協会主催 医科 医療事務管理士技能認定試験 ／調剤事務管理士技能認定試験／医師事務作業補助者検定試験、秋田県主催 登録販売 者試験、文部科学省後援 秘書技能検定試験 (備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43 人	1 人	2.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学生支援、保護者連携		

分野		課程名	学科名			専門士	高度専門士	
商業実務		専門課程	ホテル・ブライダル科			○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	2080 単位時間	900 単位時間	580 単位時間	600 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	
			2080 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数
40 人		26 人	0 人	3 人の内数		8 人		11人の内数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法を講義・演習・実習等に分類し、教育目標及び各学科で策定された方針と教育課程編成委員会での審議に基づき作成している
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、課題、出席、授業態度等の総合評価で行う
卒業・進級の認定基準
（概要） ■卒業条件 成績要件・出席要件・資格要件のすべてを満たしていること ■進級要件 成績要件・出席要件のすべてを満たしていること
学修支援等
（概要） 入学前オリエンテーション、クラス担任制、ホームルーム、三者面談等

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	0人 (0%)	21人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 秋田キャッスルホテル、ANA クラウンプラザホテル秋田、ホテル椿山荘東京 等			
（就職指導内容） 自己分析、業界研究、企業見学・実習、応募書類作成支援、筆記試験対策、面接対策等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 3級レストランサービス技能士、3級ブライダルコーディネーター技能士、マナープロトコール検定3級、インバウンド接客外国語検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	2 人	5.7%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制による出席管理、定期的な個人面談等による学習目標設定、保護者連携		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

令和6(2024)年度入学生まで

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意 記載事項）
高度情報システム科	120,000 円	420,000 円	350,000 円	「その他」は 教育充実費 (他に教材費 実費)
情報システム科	120,000 円	420,000 円	350,000 円	
ビジネスマネジメント科	120,000 円	420,000 円	320,000 円	
医療秘書科	120,000 円	420,000 円	330,000 円	
ホテル・ブライダル科	120,000 円	420,000 円	380,000 円	
修学支援（任意記載事項）				
コア奨学金制度(授業料20万円減免)、特別推薦制度(入学金12万円免除)、資格特待制度(入学金6万円免除)、社会人支援制度(入学金6万円免除)、兄弟姉妹免除制度(入学金6万円免除)、遠距離入学者支援制度(入学後6万円給付)、在校生特待生(最終学年後期授業料全額免除)等				

令和7(2025)年度入学生以降

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意 記載事項）
高度情報システム科	120,000 円	540,000 円	230,000 円	「その他」は 教育充実費 (他に教材費 実費)
情報システム科	120,000 円	540,000 円	230,000 円	
医療秘書科	120,000 円	540,000 円	210,000 円	
ホテル・ブライダル科	120,000 円	540,000 円	260,000 円	
コア奨学金制度(授業料20万円減免)、特別推薦制度(入学金12万円免除)、資格特待制度(入学金6万円免除)、社会人支援制度(入学金6万円免除)、兄弟姉妹免除制度(入学金6万円免除)、遠距離入学者支援制度(入学後6万円給付)、在校生特待生(最終学年後期授業料全額免除)等				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://core-akita.ac.jp/abc/public/
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)
どのような学校であり、どのような状況であるのかなど学校全体の状況を把握できるようにし、運営に活用する。 ①主な評価項目 教育目標や教育活動の計画・状況・実績等 ②評価結果の活用方法 ・学校の活動の状況やその成果・実績を広く社会一般にアピールする ・学校の問題点を共有し、改善に向けて取り組む ・学校運営の状況等に関する情報を公表し、公的な認可を受けた教育機関として、説明責任を果たす ・本校の活動等に対する関係業界、所轄庁、地域住民、高等学校、学生、保護者等の理解を深める ③評価委員の構成 ・委員の人数は10人以内とする

・任期は1年とし、再任することができる ・関連業界等関係者、卒業生、地域の産業振興に関し知見を有する者、その他校長が必要と認める者のうちから校長が委嘱する委員により構成する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
一般社団法人 秋田県情報産業協会	2025/4/1～2026/3/31	業界団体委員
吉川税理士事務所	2025/4/1～2026/3/31	企業等委員
秋田商工会議所	2025/4/1～2026/3/31	業界団体委員
秋田市立秋田商業高等学校	2025/4/1～2026/3/31	教育機関等委員
一般社団法人 秋田県医師会	2025/4/1～2026/3/31	業界団体委員
中通総合病院	2025/4/1～2026/3/31	企業等委員
ホテルメトロポリタン秋田	2025/4/1～2026/3/31	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://core-akita.ac.jp/abc/public/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://core-akita.ac.jp/abc/ 学校案内・学校通信(学内に常備)
--